

令和2年度がん予防対策の取組（実績）について

がん検診推進事業

（1）奈良県がん予防対策推進委員会

○奈良県がん予防対策推進委員会の開催1回／年（令和3年3月10日）

○各がん検診（胃・肺・大腸・乳・子宮）部会の開催（BCPにより中止）

・がん検診精密検査医療機関現況調査（BCPにより令和3年度に実施）

○市町村がん検診の実施状況【別紙1】

○市町村支援 ウィズコロナ

市町村のがん検診においては、新型コロナウイルス感染症の影響で、今年度当初は一部中止や延期となっていたが、全体的な受診機会は減少したものの、6月以降、全市町村で順次再開していることの報告を受けている。

市町村に対して国の通知を活用し、新型コロナウイルス感染症に係る検診実施についての情報提供を行うことで検診の受診機会を確保するよう周知。

①新型コロナウイルス感染症にかかる緊急事態宣言を踏まえた健康増進事業の実施に係る対応について（令和2年4月14日付厚生労働省通知）

- ・緊急事態宣言を踏まえ、検診の実施を必要に応じ延期等の措置を行うこと。
なお、集団で行う場合には、感染拡大防止の観点を持って行うこと。
- ・延期等により検診受診できない者には、別の機会を設けること。

②新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた健康増進事業の柔軟な実施について（令和2年3月31日付厚生労働省通知）

- ・本年度検診を受けることができなかった対象者を翌年度の対象者とみなして実施するなど柔軟な対応をとること。

③新型コロナウイルス感染症の感染事例の発生に伴う健康増進事業の実施に係る対応について（令和2年3月2日付厚生労働省通知）

- ・検診における感染機会を減らすための工夫をすること。

④医療機関の必要な受診に関する周知依頼について（令和2年10月9日厚生労働省通知）

- ・住民に対し受診促進をすべく、周知広報を行うこと。

○県保健所がん予防対策推進検討会（BCPにより縮小）

- ・県保健所が市町村のがん検診の実施体制（職域との連携を実施している市町村等）を把握し、受診率の変化、好事例の紹介等、市町村へ提示し、今後の受診率向上の取組を検討する。

中和保健所：令和2年8月5日、令和3年2月15日実施

吉野保健所：令和2年12月8日実施



- 令和2年度がん検診従事者研修会（BCPにより中止）
胃がん検診従事者研修会、乳がん検診従事者研修会、従事者（市町村担当者向け）研修会
- がん検診の受診勧奨・再勧奨支援事業～令和元年度市町村実施結果～【別紙2】
市町村が実施する胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、子宮がん検診において、個別の受診勧奨・再勧奨（コール・リコール）を強化することにより、がん検診の受診を促進し、がんの早期発見につなげる
令和元年度受診勧奨・再勧奨実施市町村数：31市町村
令和元年度国庫補助金を利用した受診勧奨・再勧奨実施市町村数：28市町村
- 令和元年度市町村がん検診チェックリストの使用に関する実態調査【別紙3】
市町村における精度管理水準を把握し、その分析結果に基づいた市町村支援を実施
- がん集団検診実施機関の精度管理調査結果【別紙4】
令和元年度より集団検診機関の精度管理状況を把握し、その分析結果に基づいたがん検診の精度管理及び事業評価を実施
令和2年度：13検診機関に実施（令和元年度：11検診機関）
- がん検診の普及啓発
奈良県養生訓10月号を通じて、県民にがん検診普及啓発【別紙5】
奈良県教育委員会にがん予防にかかる情報提供を行う

(3) 「がん検診を受けよう！」奈良県民会議

がんによる死亡率の減少を目指し、行政・地域・企業・団体等が協働して、がん検診の受診率向上への取組を進めるため設置した「がん検診を受けよう！」奈良県民会議を母体とし、受診率向上に向けた県民運動を展開するため、10月10日（奈良県がんと向き合う日）に向けてがん検診の啓発活動を行うとともに、受診啓発の広報活動を行う。

- 令和2年度実績【別紙6-1~3】
県民会議会員数：129団体
応援団企業数：18企業
- 県民会議会員の主体によるがん検診の啓発活動
- がん検診の広報活動を強化
- 市町村がん検診受診率向上のための啓発事業（肺がん検診）
- 会員通信の発行

